

教育調査演習Ⅰ

科目ナンバリング SOE-203
選択 2単位

谷村 英洋

1. 授業の概要(ねらい)

教育をテーマとした社会調査(量的調査)の過程を一通り経験する。問い・仮説を設定し、質問紙を作成し、実際に調査を行う。その後、コンピュータを用いてデータ入力、統計分析(仮説検証)を行い、最終的に成果を報告書にまとめる。

※社会調査士科目G

グループごとにサブテーマを決めて仮説と質問を作成する。複数のグループの質問を一冊の質問紙にまとめ、合同で実査を行う。その後、グループごとに分析(仮説検証)をし、報告書を作成、発表を行う。

【スケジュール】問い・仮説の作成(1～3回)、質問紙の作成(4～5回)、実査とデータ入力・整備の方法(6～8回)、データ整備の実践(9回)、データ分析(10～12回)、報告書作成と発表(13～15回)

2. 授業の到達目標

- ・問い・仮説の設定、質問の作成、データ整備・分析を実行できる
- ・量的データの分析結果から適切な解釈や考察を展開できる
- ・量的データを用いた報告(報告書と口頭発表)ができる

3. 成績評価の方法および基準

授業内・授業外の課題および調査活動への貢献(30%)、口頭発表(40%)、報告書(レポート)(30%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

大谷信介, 木下栄二ほか 『新・社会調査へのアプローチ:理論と方法』 ミネルヴァ書房
轟亮, 杉野勇編 『入門・社会調査法 第3版』 法律文化社

5. 準備学修の内容

先行研究レビュー、仮説の検討、実査補助、エディティング、データ入力、分析、レポート執筆などを課す。

6. その他履修上の注意事項

グループでの活動においては、協力的・積極的に関わることを求めます。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
問い・仮説の作成(1)量的調査の問いと仮説
- 【第2回】 問い・仮説の作成(2)ブレインストーミング
- 【第3回】 問い・仮説の作成(3)先行研究レビューの発表
- 【第4回】 質問紙の作成(1)ワーディング
- 【第5回】 質問紙の作成(2)構成・レイアウト、編集
- 【第6回】 実査に向けた準備
- 【第7回】 エディティングとコーディング
- 【第8回】 データ入力
- 【第9回】 データクリーニングと単純集計
- 【第10回】 データ分析(1)調査報告の構成
- 【第11回】 データ分析(2)仮説検定:クロス集計
- 【第12回】 データ分析(3)仮説検定:多変量解析
- 【第13回】 発表資料および報告書の作成
- 【第14回】 発表会1
- 【第15回】 発表会2、まとめ